

豊かな自然と歴史 心ふれあう快適な石神

石神地区委員会だより
第 12 号
平成 22 年 1 月 25 日
企画・総務部会



新年のごあいさつ

石神地区委員長 黒澤 達

石神地区の皆様、新年明けましておめでとうございます。

日頃の温かいご理解とご協力に改めて御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、私達をとりまく社会・経済情勢は非常に厳しく、いつ何が起るか判らない不安な日々でした。

また、国政選挙で政権交代、身近では村長の改選等、目まぐるしい一年でもありました。

一方、地域におきましては人間関係の希薄化が進む今日、各自治会・地区委員会が担う役割りや期待は益々大きくなってきております。このような中、それぞれの組織がボランティア精神を発揮し、地域発展のために精力的に諸活動に取り組み、着実な歩みをしてきております。「第四回石神ふれあい祭り」は、新型インフルエンザの猛威の中、感染拡大を考慮し、残念ながら中止とさせていただきます。

今年は、地域活動の更なる充実を目指して、現在の地区委員会を発展的解消し「単位自治会で実施するよりも効率的で、実効性ある事業については、より大きな単位で行うべき」という考え方のもと、新組織としての「地区自治会」設立に向け準備を進めており、四月から地区委員会の機能を担いながら「石神地区自治会」として新たに活動を展開してまいります。皆様におかれましては、各種活動に積極的に参画していただき「自分達の地域は自分達で護る」を合言葉に安全で安心して暮らせる心通じ合う地域づくりに努めてまいりたいと考えております。皆様方のより一層のご理解・ご協力をお願い申し上げますと共に、今年一年、地域の皆様のご多幸をお祈りしながら、新年のご挨拶とさせていただきます。

農・工・商業部会

9月18日(金)女性限定のそば打ち体験講習会を開催し、18名の参加がありました。

あいさつに続き講師の先生の指導により班毎に分かれて、打ち方を体験しました。全体的な講評を受けながら試食をとり、会話がはずみ楽しい一時でした。その会話の中で9名による「そば打ち女性の会」が発足できました。これは活動の成果であり、さらに交流の輪が広がることを期待します。

10月25日(日)に教育部会と第2幸の実園との共催による、さつま芋掘り体験を行いました。親子を含め87名の参加がありました。関係者の説明後、圃場に入り思い思いの掘り方で、配られた袋いっぱい詰める姿は喜びいっぱいでした。これからも継続してまいります。



安心・安全部会

◆ 救急救命AED講習会開催される。(2009年9月26日・土曜日)



石神地区のAEDの主な設置場所【役場、石神コミセン、石神小学校、姉妹都市交流会館】

お知らせ

- ☆ 料理教室開催 《農・工・商業部会》
地場産の安全な野菜を使った料理を体験 2月上旬予定
- ☆ 講演会開催 《建設・環境部会》
演題 『石神城の昔と今』～生きものの目からながめて～
講師 廣瀬 誠先生 2月7日(日) 午後2時から

石神地区自治会設立について

設立準備会代表 黒澤 達

東海村では、平成12年4月、今後の自治組織の在り方等の調査・検討を目的として「地域活力懇話会」が設置されました。当時の区長会（現東海村自治会連合会）では、この懇話会からの提言を受けて、平成14年4月から村との協議をスタートし、その結果、平成18年4月から「自治会制度」へ移行いたしました。

自治会制度が始まってから3年が経ち、各单位自治会においてさまざまな事業が行われておりますが、活動が活発になるにつれて、各单位で実施するだけでなく、広域的な事業の実施、課題解決に向けて取り組む組織が必要とされています。

東海村自治会連合会及び村では、その課題解決をする組織（地区自治会）設立に向けた協議を重ね、石神地区においては、地区内単位自治会の正副自治会長及び地区委員会の専門部会長をメンバーとし、設立準備会を発足させ、具現化に向けてこれまで何度も会合を持ちました。

平成22年度からスタートしようとする地区自治会は、地区内の単位自治会を連合した組織とし、現在の地区委員会の機能を担いながら、地区内の単位自治会及び各種団体等との情報交換並びに連絡・事業の調整、広域的な地域の課題解決策の協議及び推進などについて、行政とともに地域が一体となったまちづくりを行って参ります。

今後、皆様に親しまれる地区自治会を目指してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

自治会だより

ふれあい秋祭り

外宿一区 黒澤 達

10月24日（土）「みんなで目指そう明るく住み良い街を！」のスローガンのもと「ふれあい秋祭り」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、子供から年寄りまで357名が参加。班対抗の輪投げ・ミニグランドゴルフに各チーム共、優勝を目指し熱戦を展開。昼休みは、模擬店で作った「けんちんソバ」等、ご馳走を味わいながら、余興のセミプロによる「東海太鼓演技」「がまの油口上」更に、東海祭り参加の「子供神輿」等の披露で、久しぶりに祭り気分を満喫。初の福祉委員会によるバザーは、好評で見る間に売り切れ、収益金の一部を福祉施設に寄付しました。大抽選会では、特等の「地元産新米こしひかり」等、盛沢山の景品を土産に、コミュニケーションとリフレッシュがはかられ成功裡に閉会することができました。



区民祭り 大声での応援 笑いで命の洗濯 外宿二区 廣原 通治

10月4日(日)幼児から高齢者まで、区民半数240名が集い楽しい一日を過ごしました。今年は選挙が重なり1ヶ月遅れ、特に開催が危ぶまれたのは、副会長不在の中、運営委員が手分けして、企画・運営・資料作成し、例年にならぬ熱い取り組みで行われた区民祭りでした。参加したある区民の方は「久しぶりに大声での応援、笑い、今日は命の洗濯をしたような気持ちです」と、喜んでくれた言葉を聞いて何か苦勞が報われたような気持ちでした。



竹瓦区民大運動会

竹瓦区 仲田 進

快晴に恵まれた11月21日(土)竹瓦地区住民の親睦と交流を目的とした、運動会を実施しました。幼稚園児から88歳に至る、老若男女約150名の参加を頂き大変盛り上がりました。競技は、坪対抗戦と個人戦の9種目で行い、珍プレイ等もあって爆笑渦の中、無事に進行することができました。お昼には食事ボランティア関係者の協力により、愛情のこもった美味しいけんちんうどんを頂きました。自治会はもとより、子供会、高齢者クラブ等総力を結集した事業で、地区内の人々の温かい心の絆を強く感じた一日でした。



区民運動会

内宿二区 砂押 博

10月18日(日)内宿二区運動会が石神小学校で行われました。晴天に恵まれ年寄りから子供まで約260名の方が参加しました。今年は、80歳以上の高齢者の方を招待し、特別に設けた応援席で運動会ならではの競技や弁当を楽しんでいただきました。子供達とともにパン食い競争にも参加していただきました。



青少年育成東海村民会議石神支部

【親子釣り大会】 ◆太公望現る! ◆

家庭委員会 委員長 佐藤 重雄

去る10月17日(土)に村民会議石神支部恒例行事である親子釣り大会が開催されました。2年前、私がこの釣り大会の委員長のとき台風の影響で、当日は晴れていたにもかかわらず、中止となってしまった苦い経験があったのですが、今年は快晴にも恵まれ100人を超える参加のもと開催できました。

今年は皆さん大漁で、一番多く釣った人は39匹、大物で一番大きかったのは21センチにもなりました。約2時間程度でこの釣果、すごい!すごい!

主催者の一人として、とにかく一匹も釣れなかった人がいなかったことがなによりも喜ばしいことでした。

秋の一日、自然に親しみながら親子みずいらずで、ふれあうこの釣り大会も、今回が19回目です。19回ってすごくないですか?



お知らせ

★月観察会：平成22年2月中旬ごろ（予定により延期・中止があります）★

※ 今年度、石神支部【家庭委員会：星空観察会】開催においてインフルエンザが猛威を振うち、感染拡大防止のため中止としましたが、終息の気配があれば上記の日程にて規模縮小により開催を考えております。

石神地区社会福祉協議会

第2回石神地区ふれあい敬老会

秋晴れの好天に恵まれた10月10日(土)石神コミセンにて、第2回ふれあい敬老会が盛大に開催されました。80歳以上の方々を招待し、スタッフも含め約200人の参加がありました。調理ボランティアの手作り弁当による会食と、三遊亭きん歌さんの落語、ミスター片桐のマジックショーを楽しんでいただきました。

また、参加者の中から3名の長寿高齢者へ花束の贈呈があり、終了後花束を胸に会場を後にする姿は、晴れやかそのものでした。皆様方のご健康とご長寿をお祈り申し上げます。



峯島さん



大内さん



黒澤さん



ミスター片桐、マジックショー



手作りお弁当



三遊亭 きん歌さん



「男の家庭科教室」開催

10月24日から、全4回シリーズの男の家庭科教室が20名の参加のもと開催されました。男の料理は、カレーライスとサバの味噌煮に挑戦しました。講師の先生と和気あいあいと楽しく料理しました。出来は上々で、みんなで大変美味しく会食することができました。認知症講座では、認知症についての正しい知識をやさしく分かりやすい解説で学ぶことができました。第4回は、餃子作りに挑戦する予定です。



◆ 今後の活動予定 ◆

☆地域活動を考える会

村・村社協・石神地区社協 共催

日時 平成22年1月26日(火) 18:30~
場所 石神コミセン 会議室
対象 ふれあい協力員
テーマ 見守り活動を考える
講師 稲垣 美加子先生(茨城キリスト教大学教授)

☆ふれあい協力員リフレッシュ事業

日時 平成22年1月28日(木) 7:30出発
行き先 富広美術館(群馬県みどり市)

☆ふれあい協力員研修会

日時 平成22年2月10日(水)
場所 石神コミセン



昨年度のふれあい協力員研修会

☆ 元気、長生き、クロッケー ☆

皆さん楽しみませんか !!

外宿二区 照 沼 貞

私は、石神小学校の隣にある住吉神社の森に癒されながら、火曜日と金曜日の週2回クロッケーで身体と頭の体操をして、楽しく、仲良く元気に遊んでいます。その仲間で外宿二区に住んでいる鈴木小夜さん97歳（大正3年生まれ）は、私より10歳年上のお姉さんですが、色々な大会に出場して良い成績をとっています。小夜さんのようにクロッケーを練習していると長生きが出来ると思い、私も負けずに頑張っています。皆さんもクロッケーの仲間に入りませんか。



◆ インフォメーション ◆

○地区委員会で、各集会所に非常用避難セットを設置しました。

○コミセンのトイレ改修工事及び屋上防水補修工事・外壁洗浄工事のため、長らくご迷惑をお掛けしておりますが、2月末には終了予定ですのでお知らせ致します。従来の和式トイレから洋式に替わります。ご協力ありがとうございます。みなさまのご来館をお待ちいたしております。

待ちしています。

より多くの皆様のご意見をお

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

待ちしています。

編集後記

昨年の大きな話題は、新型インフルエンザの流行と民主党への政権交代があり、鳩山内閣が発足して毎日マスコミを賑わせました。

私たちの地区委員会だよりも三年目に入って「読みやすく、見やすく、美しく」をモットーに広報誌づくりを進めて参りました。特に今回は、九十七歳の現役でクロッケーを楽しんでいる方を取材させて頂きました。今年も、虎の勇猛果敢とはいかないまでも、九十七歳のお姉さんに負けないよう頑張りたいと思います。

次回

石神地区委員会だより

第13号

平成22年3月25日

発行予定